

宇尾地区土地改良事業計画概要書

(県営経営体育成基盤整備事業)

目次

第1章	目的	1	第5章	換地計画の要領	14
第2章	地域の所在及び現況	1	第6章	費用の概算	15
第1節	地域	1	第7章	効用	15
第2節	地積	1	第8章	他の事業との関係	16
第3節	気象及び海象	2	第9章	計画概要図	16
第4節	土地状況	3			
第5節	水利状況	5			
第6節	地域農業の概況	5			
第7節	地域環境の概況	8			
第3章	基本計画	9			
第1節	事業計画の要旨	9			
第2節	営農計画及び土地利用計画	9			
第3節	環境配慮	11			
第4章	工事又は管理の要領	12			
第1節	用水施設	12			
第2節	排水施設	13			
第3節	道路及び索道	13			
第4節	農用地整備施設	14			

第1章 目的

本事業は農業競争力強化農地整備事業に基づき、生産効率を高め競争力ある「攻めの農業」に向け、担い手への農地集積の加速化や農業の高付加価値化等を推進することを目的として区画整理及び農業施設の整備を行い、併せて必要な土地改良事業を総合的かつ集中的に実施するものである。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域

滋賀県彦根市宇尾町

第2節 地積

(令和7年4月現在)

事業名	現況地目	田	畑	原野	山林	その他	計	備考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設 農業用道路 暗渠排水 客土	彦根市	29.7	-	-	-	-	29.7	
合計		29.7	-	-	-	-	29.7	

第3節 気象及び海象

1 一般気象

観測所名	彦根観測所	かんがい期	非かんがい期	計または平均	備 考
観測期間	昭和49年～令和5年	4月 ～ 9月	10月 ～ 3月		
平 均 気 温 (℃)		23.1 ℃	8.9 ℃	14.8 ℃	
降 水 量	平 均 (mm)	849 mm	761 mm	1,610 mm	
	基準年 (mm)	- mm	- mm	- mm	昭和39年
降水日数	平 均 (日)	53 日	80 日	133 日	
	基準年 (日)	- 日	- 日	- 日	昭和39年
根 雪 期 間		-		- 日間	
無 霜 期 間		-		- 日間	
最 多 風 向		NW	最大風速 (風向)	24.9 m/s (E S E)	最多風向発生時期 1月～11月 最大風速発生年月日 平成30年9月4日

2 特殊気象

観 測 所 名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
	彦根観測所															
観 測 期 間	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	数 量	年月日	発生 確率	
昭和49年～令和5年																
最大日雨量(mm)	200.0	H29. 10. 22		177.5	H30. 7. 5		172.0	H 2. 9. 19		126.0	H17. 7. 4		124.0	S57. 8. 1		
最大時間雨量(mm)	63.5	H13. 7. 17		52.5	H29. 7. 17		49.0	H26. 8. 15		47.5	H19. 7. 12 H30. 7. 5		47.0	S60. 7. 10 H 9. 7. 9		
最大連続雨量(mm)	319.5	H29. 10. 15 ～10. 25		307.5	H 2. 9. 13 ～ 9. 20		304.5	H 9. 7. 7 ～ 7. 13		297.5	S51. 9. 7 ～ 9. 14		286.5	H18. 7. 15 ～ 7. 21		
最大連続干天日数 (日)	47	S61. 7. 24 ～ 9. 8		39	H12. 8. 3 ～ 9. 10		38	H10. 10. 28 ～12. 4		37	R 2. 11. 8 ～12. 14		34	H10. 12. 6 ～H11. 1. 8		

第4節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

事業名	地 目	田						畑 ・ そ の 他								受益地標高(m)		備 考
	傾 斜 区 分	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ～ 10°	10° ～ 15°	8° ～ 15°						
暗設農業排水用排水客道土路施	面積(ha)	-	29.7	-	-	-	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	95.3	90.6	
	比率(%)	-	100	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-			
	面積(ha)																	
	比率(%)																	
合計	面積(ha)	-	29.7	-	-	-	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-			
	比率(%)	-	100	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-			

項目 土壌統（区）名	土 壌 統 （区） 分 一 覧 表										面 積 (ha)			備 考
	土 壌 断 面							堆積様式	母材	事 業 名				
	色	腐植	礫層	酸化 沈殿物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層	暗 設 農 渠 業 排 水 用 水 用 客 道 土 路 施	計		
					表土	下層土								
					一層	二層	三層							
グライ土壌 粘土型	-	-	-	-	CiL	CL	-	-	-	-	24.4		24.4	E42
強グライ土壌 壤土還元型	-	-	-	-	CL	SCL	-	-	-	-	5.3		5.3	D34
													0.0	
計											29.7		29.7	

2 土地分類 該当なし

3 土地利用の状況

(令和7年4月現在)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採 草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶 園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農業用排水施設 農業用道路 暗渠 排水 客土	彦根市	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.7	
合 計		29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.7	

4 土地所有の状況

(令和7年4月現在)

事業名	区分 所有別	個 人 所 有	県 所 有	市 所 有	土地改良区	その他	計	備 考
農業用排水施設 農業用道路 暗渠排水 客土	面 積 (ha)	29.7					29.7	
	受益者数 (人)	69					69	
	筆 数 (筆)	155					155	
	権 利 関 係	所有権						
	備考(関係戸数)	69					69	

第5節 水利状況

彦根中部用水が管理しているポンプから圧送された用水を利用しており、末端の分水路である18号分水路から取水を行っている。
地区内の支線水路は開水路で流下しており、水管理作業に労力を要している。各施設とも経年劣化により老朽化が著しい状況にある。

第6節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

項目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	水熱電 道供ガ 業給ス (人)	通運 信 業輸 (人)	卸売小 売業 (人)	金融保 険業 (人)	不動 産業 (人)	サ ー ビ ス 業 (人)	公 務 (人)	そ の 他 (人)	備 考
彦根市	55,490	815	31	36	6	2,916	15,604	242	3,097	8,010	994	771	19,691	1,520	1,757	
計	55,490	815	31	36	6	2,916	15,604	242	3,097	8,010	994	771	19,691	1,520	1,757	
比 率 (%)	100	1	0	0	0	5	29	0	6	14	2	1	36	3	3	

資料：令和2年国勢調査

2 経営耕地広狭別農業経営体数及び耕地の分散状況

区分 市町村名	農業 経営 体数 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数（経営体）														1経営体当たり平均農用地面積(ha)						耕地の 分散状況		備 考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ～ 30.0 ha	30.0 ～ 50.0 ha	50.0 ～ 100.0 ha	100.0 ～ 150.0 ha	150.0 ha 以上	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	団 地 戸 数 当 たり	面 積 当 たり (ha)	
彦根市	536	23	111	169	61	32	26	28	37	17	18	10	3	0	1	3.9	0.1	0.0	4.0	-	4.0	-	-	
計	536	23	111	169	61	32	26	28	37	17	18	10	3	0	1	3.9	0.1	0.0	4.0	-	4.0	-	-	
比率(%)	100	4	21	32	11	6	5	5	7	3	3	2	1	0	0	97	3	0	100	-	100	-	-	

資料：2020年農林業センサス

3 主要家畜頭数

<div> <div>項 目</div> <div>市町村名</div> </div>	主 要 家 畜								備 考
	乳 用 牛		豚		採 卵 鶏				
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)			
彦根市	x	1	x	x	x	1			「x」は秘密保護上統計数値を公表しないもの
計	x	1	x	x	x	1			
100経営体当たり 数量(頭・100羽)		-		-		-			
飼養経営体数 割合 (%)		0		-		0			

資料：2020年農林業センサス

4 主要作物作付状況

市 町 村 名			彦根市				計	平 均	作付率	備 考
総 耕 地 面 積 (ha)			2,630				2,630			
総 本 地 面 積 (ha)			2,563				2,563			
区 分			作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付率	備 考
作物名			(ha)	当たり収量	(ha)	当たり収量	(ha)	当たり収量		
				(kg/10a)		(kg/10a)		(kg/10a)	(%)	
田		水稻	1,550	524					60.5	
		小麦	529	374					20.6	
		大豆	514	50					20.1	
									-	
									-	
									-	
									-	
									-	
		小 計	2,593				2,593		101.2	
畑									-	
									-	
									-	
		小 計	-				-		-	
樹園地									-	
									-	
									-	
		小 計	-				-		-	
計			2,593				2,593		101.2	
市町村別延べ作付率(%)			101.2				101.2			

資料：令和6年作物統計

5 農業の動向

項 目	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A		
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業 経営体数	72	48	耕 地	104	96	水 稻	99	98	乳用牛	-	-	農業振興地域 〈彦根市〉 指定 S47.3 許可 S48.9	A: 令和2年 (農林業センサス) B: 平成27年 (農林業センサス) C: 平成22年 (農林業センサス)
	個人 経営体数	72	47	田	105	96	小 麦	107	115	豚	-	-		
	団体経営体 (法人)数	120	167	畑	88	62	大 豆	104	87	採卵鶏	-	-		
	団体経営体 (非法人)数	71	29	樹園地	108	92								
変化の理由	後継者不足や、高齢化により農業経営体数が減少する一方、担い手の育成により団体経営体(法人)は増加。			農地転用等による耕地面積の減。			転作率の増加により、小麦の作付が拡大。							

資料：2020, 2015, 2010年 農林業センサス、作物統計

「-」…統計数値の非公表等で、変化の状況把握ができないもの

第7節 地域環境の概況

1 自然環境

<気象>

- ・太平洋型と日本海型が存在する複雑な気候で変化に富んでいる。
- ・平均気温は約14.5℃、年降水量は1,600mm前後で梅雨期の6～7月に多く月間200mmを超えている。
- ・一方、11～12月は降水量が少なく月間100mm以下となっている。

<地形・地質>

- ・地形は、東南部の山麓より北西部の琵琶湖に向けて緩やかに傾斜している。
- ・地質は、砂壤土と植壤土で占められた肥沃な土層を示している。

<水環境>

- ・主要河川である犬上川、宇曽川が南東から北西に流れて琵琶湖に流入している。
- ・農業用水は琵琶湖を水源とした用水供給を行っている。

2 社会環境・地域指定

<地域指定>

- ・彦根市において、長浜市、米原市、多賀町の3市1町からなる「彦根長浜都市計画区域」が定められている。
- ・農業振興地域は彦根市が昭和47年3月に指定されている。

<地域指標>

- ・彦根市の令和2年の人口は113,647人、世帯数は48,212世帯となっている。（資料：令和2年国勢調査）

<産業構造>

- ・彦根市の産業別就業者割合は、第3次産業が64%、第2次産業が34%、第1次産業が2%となっており、第3次産業は増加傾向、第1次・第2次産業は減少傾向を示している。
- ・農業は、稲作を中心に小麦・大豆・野菜等の生産が行われている。

第3章 基本計画

第1節 事業計画の要旨

1 要 旨

本地区は、滋賀県東部の彦根市宇尾町に位置し、淀川水系犬上川の左岸域に展開する水田地帯である。本地区の取水源は彦根中部揚水機場から圧送された用水を利用しており、末端の18号分水工より取水している。

本地区のほ場及び用排水路等は構造改善事業 宇尾地区(S60)及び団体営ほ場整備事業 宇尾地区(S63～H4)により造成され、供用開始後概ね40年が経過し、経年劣化による機能低下（用水不良・漏水等）が著しく、安定的な用水供給等に支障が生じており、水管理労力が増大している。また地区内のほ場について、水はけが悪い(排水不良)等により、作業効率や生産性が悪い状態にある農地が見られる。

このため、本事業により用水路の改修、暗渠排水及び客土整備により、生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。

2 事業別面積

事業名 土地利用区分 事業目的	農業用排水施設						農業用道路						暗渠排水						計 (ha)	備 考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	道 路 等 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	道 路 等 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	道 路 等 (ha)	小 計 (ha)		
農業用排水施設等	29.7	-	-	-	-	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.7	
暗渠排水	(5.1)	-	-	-	-	(5.1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(5.1)	
客土	(1.0)	-	-	-	-	(1.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1.0)	
計	29.7	-	-	-	-	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.7	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

農地の集積化による大型機械の導入、用水路や道路の整備により耕地の汎用化を進める。そして近代化施設による機械化一貫体系を確立し、水稻を中心に中核農家の育成を図る。

2 土地利用区分

事業名	土地利用 区分	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶 園	その他	小 計	原 野	山 林	その他	計	備 考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設等	現 況	29.7	-	-	-	-	-	29.7	-	-	-	29.7	
	計 画	29.7	-	-	-	-	-	29.7	-	-	-	29.7	
暗渠排水	現 況	(5.1)	-	-	-	-	-	(5.1)	-	-	-	(5.1)	
	計 画	(5.1)	-	-	-	-	-	(5.1)	-	-	-	(5.1)	
客土	現 況	(1.0)	-	-	-	-	-	(1.0)	-	-	-	(1.0)	
	計 画	(1.0)	-	-	-	-	-	(1.0)	-	-	-	(1.0)	
計	現 況	29.7	-	-	-	-	-	29.7	-	-	-	29.7	
	計 画	29.7	-	-	-	-	-	29.7	-	-	-	29.7	

3 作付方式

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1 年 目												2 年 目												3 年 目												備 考		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
農業用排水施設	現 況	水稻	水田				○	○	△	△	△	△	△	△					○	○	△	△	△	△	△	△														○—○ 播種		
																																									△—△ 定植	
																																									×—× 収穫	
農業用道路 暗渠排水 客土	計 画	水稻	水田				○	○	△	△	△	△	△	△					○	○	△	△	△	△	△	△																

4 生産計画

事業名	項目 地目名		作物名	作付面積(ha)		作付率(%)		単位面積当たり収量(kg/10a)			生産量(t)			同左生産量増減の内訳(t)		備考			
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減		単位面積当たり 収量増加		
農業用排水施設 農業用道路 暗渠排水 客土	水田	表作	水稻	29.0	29.0		100.0	100.0	522	538	16	151.4	156.0	4.6		4.6			
		小計	29.0	29.0		100.0	100.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
		裏作																	
	小計								/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	計		29.0	29.0		100.0	100.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	普通畑	春夏作																	
			小計							/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		秋冬作																	
			小計								/	/	/	/	/	/	/	/	/
計								/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
合計		29.0	29.0		100.0	100.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

※作付面積は本地面積

第3節 環境配慮

1 整備上の配慮等事項

- ・対象範囲の水田土壌(表土)内には保全対象種の孢子や種子が存在するため、表土を戻すことで、植物相の再生を図る。

2 施行上の配慮等事項

- ・工事用の作業スペースは、周辺環境をできるだけ改変しないよう最小化に努める。
- ・水生植物への影響を軽減するため、濁水流出の防止に努める。
- ・工事施工に際して、低騒音型の機械を使用する。

第4章 工事又は管理の要領

第1節 用水施設

- | | |
|-------|------|
| 1 貯水池 | 該当なし |
| 2 頭首工 | 該当なし |
| 3 揚水機 | 該当なし |
| 4 用水路 | |

項 目 水路名	かんがい面積 (ha)			通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主 要 構 造 物	備考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	用排水路工	地区外	計								
支線用水路	29.7	0.0	29.7	0.001～0.151	-	4.384	4.384	VU	1/600		
計	29.7	0.0	29.7		-	4.384	4.384				

- | | |
|-------------|------|
| 5 その他かんがい施設 | 該当なし |
|-------------|------|

第2節 排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道

1 道路

(1) 道路の総括表

区 分 \ 項 目	路線名	幅 (有効) (m) × 延長 (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最急こう配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
農道	支線道路	4.0(3.0) × 0.374	敷砂利	-	-	-	-	-	-	
計		0.374								

(2) 道路主要構造物 該当なし

2 索道 該当なし

第4節 農用地整備施設

1 区画整理

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

項目 区分	面 積 (ha)			集 水 渠				排 水 渠						集水渠出口以下の 排水施設			備 考
	事 業 名																
	暗渠排水工		計	勾 配	管 種	管 径 (mm)	延 長 (m/ha)	勾 配	管 種	管 径 (mm)	深 さ (m)	間 隔 (m)	延 長 (m/ha)	名 称	構 造	数量 (m/ha)	
暗渠排水	5.1		5.1	1/500	VU	50～75	40	1/500	PE	50	0.6	7.5	980				
計	5.1		5.1														

(2) 心土破碎

該当なし

3 客土

項目 区分	面 積 (ha)			客 入 土 量 (m3)	土 取 場 土 量 (m3)	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
	事 業 名							
	客土工		計					
客土	1.0		1.0	1,410				
計	1.0		1.0					

4 除礫

該当なし

5 農地保全

該当なし

第5章 換地計画の要領

該当なし

第6章 費用の概算

項 目	金 額 (百万円)	備 考
用水路工	212	
道路工	10	
暗渠排水工	15	
客土工	13	
小 計	250	
測量試験費	59	
用地買収補償費	32	
小 計	91	
計	341	
工事雑費	3	
事務費	14	
合 計	358	

第7章 効用

事業名	項目	年増加見込効果額 (千円)	年増加見込所得額 (千円)	備 考
用農業用 道路用 暗排水 排水施設	区分			
	作物生産効果	21,065	138	
	品質向上効果	3,480	-	
	営農経費節減効果	54,992	57,425	
	維持管理費節減効果	△ 3,605	1,195	
客農業 土業	計	75,932	58,758	

<参考>

総便益額： 1,408,611 千円

第8章 他の事業との関係

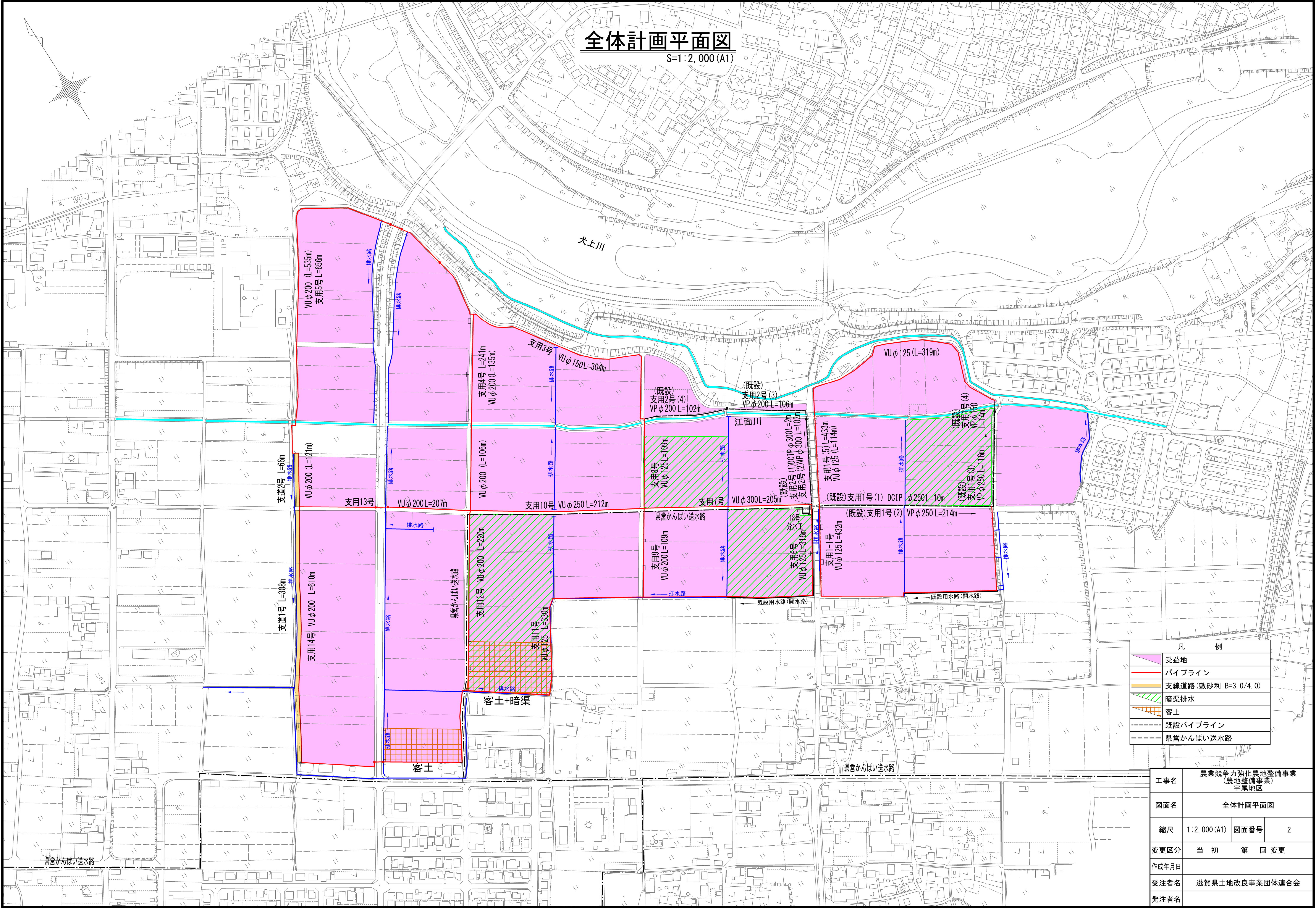
該当なし

第9章 計画概要図

別添のとおり

全体計画平面図

S=1:2,000 (A1)



凡 例	
	受益地
	パイプライン
	支線道路(敷砂利 B=3.0/4.0)
	暗渠排水
	客土
	既設パイプライン
	県営かんばい送水路

工事名	農業競争力強化農地整備事業 (農地整備事業) 宇尾地区		
図面名	全体計画平面図		
縮尺	1:2,000 (A1)	図面番号	2
変更区分	当 初 第 回 変 更		
作成年月日			
受注者名	滋賀県土地改良事業団体連合会		
発注者名			